

# こんにちは！ MED 村立東海病院



## 整形外科を紹介します

新しい年を迎え、村立東海病院はさらなる発展と充実を目標に職員一同頑張っています。今回は整形外科について、当院の副院長で整形外科医の豊田実が紹介します。

### 整形外科とは？

整形外科とはどんな科でしょう。美容関係？なんて言われてしまうこともあります。整形外科という名前を付けた先人を責める訳ではありませんが、整形外科を意味する orthopaedics (オルソペディクス) という言葉は、元来小児期の骨の変形を矯正しかつ予防する学問・技術という意味であると専門書には書いてあります。

整形外科医の大半は日本整形外科学会(JOA)の学会員です。私も学会員として、学会認定専門医の資格を持っております。

### 安静第一から積極的運動へ

整形外科治療は、“安静第一”から“積極的運動”を勤めていく方向へ変化しています。また、何でも他力本願的に人から与えてもらう治療から、自分で積極的に体を動かすことを補助していく治療になってきています。特に高齢者における骨折といえば、以前は骨粗しょう症が第一に考えられていましたが、今では運動能力が注目されています。いくら薬で骨密度を上げて骨粗しょう症を治療しても、足腰が弱っていれば転倒してしまい、結果骨折してしまうという観点からです。転倒→骨折という悪い連鎖を断ち切るためには、ロコモーショントレーニング(運動器症候群の予防・改善を目的としたトレーニング)が大切です。皆さんも取り組んでみませんか。※ロコモーショントレーニングの詳細は、当院整形外科外来までお問い合わせください。

### 全ては地域医療のために！

先日、当院は日本整形外科学会認定の臨床研修病院に認定されました。現在、当院の整形外科医は私一人ですが、骨折、人工関節、その他の手術を行っており、その数は年間およそ150例に及びます。これを支えてくれているのが手術室スタッフの看護師、中央材料室助手と、病棟・外来スタッフです。

近年日本においては、地方で医師が不足し、都会・大病院に集中してしまう傾向にあります。しかしながら私たちは、“医師の少ない地域でもこれだけのことができるんだよ”と世間に広め、縮小しがちな地域医療の励みになることができるといふ思いで頑張っております。“田舎の小さい病院だからそれなりのことしかできない。だからすぐに大病院に行った方がいい”といった考えに負けないためにも、これからもベストを尽くしていきたいと思っております。

村立東海病院整形外科医 豊田 実(副院長)

### 健診室からのお知らせ

寒い日が続きますが、皆さんお変わりありませんか。さて、前月に引き続き当院人間ドックのオプション検査を紹介します。

#### 【頭部MRI・MRA検査】

当院では、1.5T-MRI装置を導入しています。この装置を用いて、頭部の血管や脳の状態を確認します。検査所要時間は約15分、費用は16,800円です。ご希望の方は、人間ドックの申込時に申し出てください。

●問い合わせ 村立東海病院健診直通(☎282-2614)



問い合わせ●村立東海病院(☎282-2188)、保健年金課地域医療担当(☎287-0899)